



紙パルプ産業って、
木を伐って
使っているだけで、
環境にやさしく
ないんじゃないの？

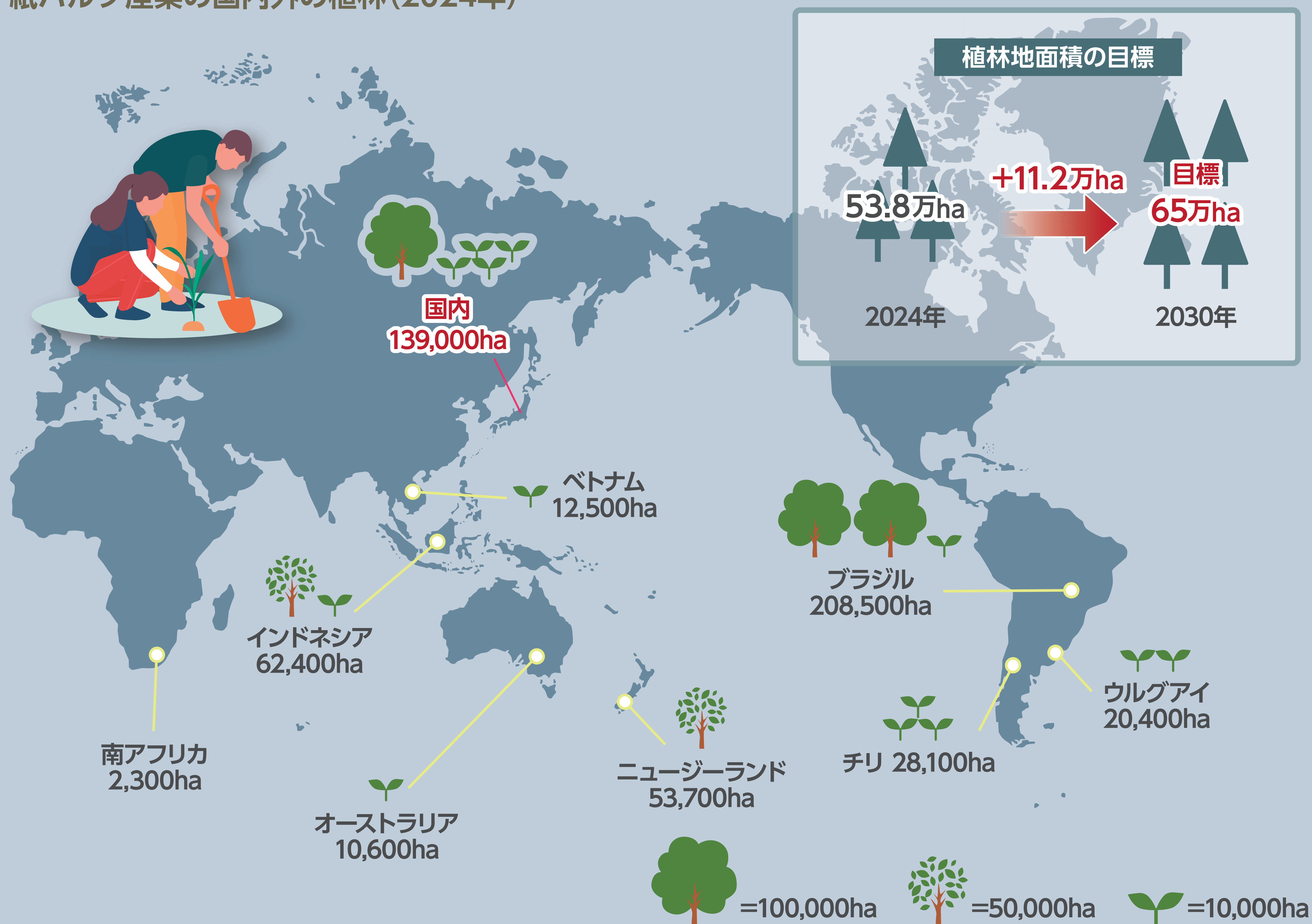
紙パルプ産業は 植林によって世界の森を 増やしています。



再生可能資源である木材を原材料とする産業として、 CO₂吸収源となる植林地を拡大させる取組を展開

植林地のCO₂吸収量の増大を図るため、持続可能な森林経営を積極的に推進するとともに、最適な植栽樹種の選択、成長量の大きい種苗の育種開発、効果的な施肥の実施に努めています。1990年から2024年までの国内外の植林地面積増加量は26.3万haとなり、**その面積はサッカーコートおよそ37万面分に相当**します。

紙パルプ産業の国内外の植林(2024年)



※日本の大手製紙会社は森林を健全に育てるために、「生産林」(産業用人工林)と「環境保全林」(天然林)を一体で維持・管理しています。

※「植林地の拡大」とは、「荒地などの非森林地を人工林に転換すること」を意味し、「天然林を人工林に転換すること」を意味するものではありません。



紙パルプ産業は、紙を生産するために木を使っているけど、使っているだけじゃない。
むしろこれまでに世界中の森をサッカーコート約37万面分も増やしているなんて、
想像もしていなかった！